

こんにちは

中根さちの

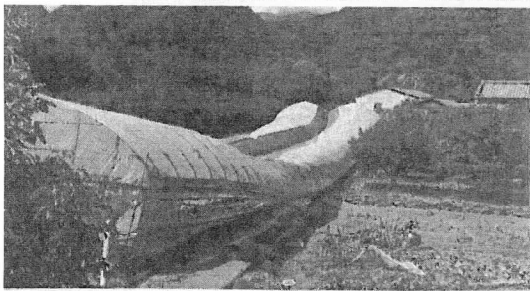
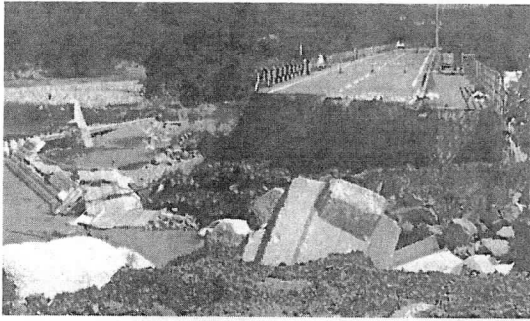
ハーフシター

日本共産党 高知県議会 活動報告ニュース

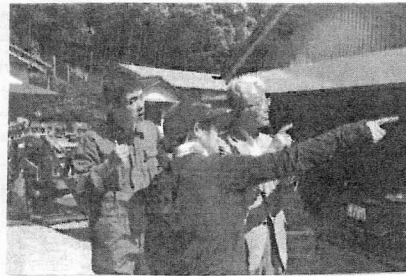
県議会控室 823-9524
自宅 872-9324

高知市丸の内 1-2-20
高知市福町 1475-3

2018. 7. 15.
No. 569.



豪雨凄まじい爪痕 県東部被災現場へ



日本共産党高知県委員会と県議団は、豪雨被害の対策本部を設置し、7月10日、本部長の松本けんじ一匡国政対策委員長を中心に吉良川流域、地元議員で物部、安芸、芸西地域の被害実態調査に入りました。農業者、熊鷹調査員、水田の浸水など、堤防決壊、家屋の浸水など、被害を把握。把推。他の調査と共に、国等への要請行動につなげていきます。

てくてく歩記 (566)

ほり続けた雨があつたかと思つた。こまはギョウギョウの太陽。水分をしっかりとる季節です。災害につよみちつとを再認識しながら、暑い夏ですが、戦後77年をふりかへ、平和な未来をつくりあげたい。かえりたい。かえりたい。この雨のふりやんが2日、7月8日、初孫が誕生。3/608の女子です。良い世の中は、おはよう。



お知らせ
高知市鏡坂口の土砂くず水復旧は7月末にむけて
雨のあつた10日から、工事着工。10日、上部木を対策し、下の道の土砂は11日から取り除き、上の道にその後とかがつきます。2週間ほどは、かまひです。

県議会より 「農協改革」反対せよ

高知県議会 米田氏が代表質問

日本共産党の米田穂高知県議は6月27日の県議会で代表質問し、県議団と農業・農協関係者との懇談で政府の「農協改革」が打ち出している准組合員の利用制限や信用事業の分離に強い批判が出されたことを紹介し、「県として断固反対の意思を示すべきだ」と迫りました。尾崎正直知事は「准組合員の利用規制や信用事業の分離が実施される」と、中山間地の生活基盤の維持・確保に支障が生じるのではないかと危惧される」とのべ、「必要に応じて国に働きかける」と答えました。公文書問題について米田議員は「安倍政権のもとで、公文書の改ざん、データのねつ造が連続して起きている。民主主義、国民主権に

とって極めて由々しき事態であり、決して許されない」と認識をただしました。尾崎知事は「政治や行政に対する国民の信頼を損ねることだ」と答弁しました。米田議員が公文書管理の意義と課題を質問したのに対し、尾崎知事は「公文書管理制度は意思決定の検証を可能にし、県民への説明責任を適切に果たすために重要な役割を担う」と強調。「公文書管理の制度運用にあたっては、公文書の定義にかかわるグレーゾーンを解消することや、公文書の保存管理や廃棄について、恣意（し）的な運用がなされないようにすることが課題だ」と答えました。